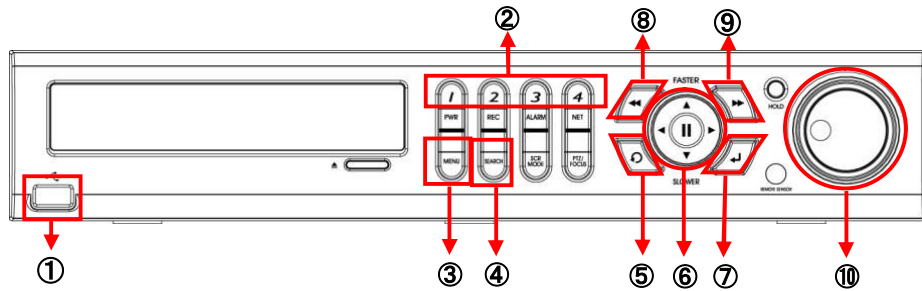


SHR-404A簡易取扱説明書

本体での操作



ログインする

ACコード接続後、②CH選択ボタン(分割①のボタン)を押すと電源が投入され、その後システムログイン用パスワード入力画面が表示されますので設定したユーザーの選択とパスワードを入力しログインします。

電源を切る

③MENUボタンを押してパスワードを入力すると設定画面が開きます。“システム”メニュー内の“シャットダウン”を選択してパスワードを入力すると画面が暗くなり、その後しばらくすると本体より『ピーピーピー』と音が鳴ります。鳴りましたら完了です。

[ユーザー初期値:ADMIN] [パスワード初期値:1234]

●基本操作

②CH選択ボタン→1~4の数字入力 ⑤RETURNボタン→1つ前に戻す ⑥十字ボタン→マスの各方向への移動 ⑦ENTERボタン→各項目の決定

カメラ映像(ライブ映像)を見る

- 1つの映像を全画面表示にする→②CH選択ボタンより表示したいカメラ番号を選択します。
- 4分割画面で表示する →現在選択中のカメラ番号を②CH選択ボタンで選択します。

録画された映像を再生する(時間検索方式)

④SEARCHボタンを押し、検索メニューにログインします。
“時間検索”を選択すると、まず検索したい日付を変更できる状態(カーソルが動く)にありますので検索したい日に合わせて⑦ENTERボタンを押します。カーソル操作は⑥十字ボタンで行なって下さい。続いて時間軸を変更できる状態になっていますので時間指定します。⑥十字ボタン(左右)で15分単位、⑧◀▶ボタン、⑨▶▶ボタンで秒単位の設定を行ない、その後⑦ENTERボタンを押すと再生が開始します。時間軸を変更できる状態の時に⑤RETURNボタンを押すと日付を変更できる状態へ戻すこともできます。(図1参照)



図1 SHR-404A
時間検索画面

補足)録画データのある状態表示

- ・カレンダー部→白文字
- ・タイムバー部→青マス

注)録画映像の検索はマウスの操作だけでは15分単位でしか検索を行なえません。

●再生時の操作

⑤RETURNボタン→検索画面に戻る ⑥十字ボタン→左右=再生(正・逆方向)、上=早送り(×1、2、4、8、16、32、64) 下=早送り状態順次戻し
中=一時停止 ⑧◀▶ボタン→巻き戻し(×1、2、4、8、16、32、64) ⑨▶▶ボタン→早送り(×1、2、4、8、16、32、64)
⑩シャトル部→左=巻き戻し後一時停止(×1、2、4、8、16、32、64) 右=早送り後一時停止(×1、2、4、8、16、32、64)

USBへのバックアップ

- ①USBポートにUSBメモリー(フォーマット済)を装着します。
- ④SEARCHボタンを押し、検索メニューにログインします。
- “バックアップ”を選択すると、バックアップの設定画面が表示されますので各項目を設定していきます。(図2参照)
 - バックアップ装置は“USB Storage”を選択しますが事前にUSBメモリーがセットされていないと選択肢が表示されませんので注意してください。
 - ⑥十字ボタンで枠の移動及び数値の変更。
枠は⑦ENTERボタンを押す毎に枠の色が青⇄黄に変化し、以下の状態になります。
 - 青→枠の移動が可能な状態。
 - 黄→数値・項目が変更可能な状態。
 - チェックマークは枠を合わせて⑦ENTERボタンを押す毎に入れたり外したりできます。
- 各項目設定後、よければ“開始”を選択します。
- 使用容量の確認画面で“OK”を選択すればバックアップが開始されます。(図3参照)
- バックアップされたUSBメモリーには閲覧用playerも自動で入っていますので、PCで閲覧の際にはplayerからバックアップファイルを開いてご覧ください。



図2 SHR-404A
バックアップ画面



図3 SHR-404A
使用容量確認画面

その他の注意事項

D.S.T(DAY SUMMER TIME)の項目は“OFF”であることを確認してください。この機能が働くと、現表示時刻がずれる要因となります。 MENU内【システム】→【日付/時間】→【D.S.T】

※その他の設定・詳細については付属の取扱説明書をご参照下さい。